

平成二十六年十二月二十四日提出  
質 問 第 五 号

公的年金積立金運用に関する質問主意書

提出者 中根康浩

## 公的年金積立金運用に関する質問主意書

政府は、十月に公的年金積立金の運用先の見直しを行い、株式への投資比率を国内外併せて従来の二十四％から五十％へと引き上げた。

以上のことから次の質問をする。

- 一 運用の成功、失敗を判断する期間は何年単位か。
- 二 株式投資比率を大幅に引き上げて、仮に運用収益が高まった場合、保険料が安くなったり、給付額が増えたりすることはあるか。政府の見解を示されたい。
- 三 仮に運用に失敗した場合、保険料が高くなったり給付が削除されたり、支給開始年齢が遅くなったりすることはあるか。また、運用に失敗した場合、誰がどのように責任をとるのか。政府の見解を示されたい。

右質問する。